



海田町の人口増加について

海田町の人口は、国勢調査によると、平成2年の30,744人をピークに、平成27年には28,667人に7%減少し、この傾向から、本町の人口が今後40年で30%以上減少すると見込みを出すところもありました。

こうした状況を踏まえ、まちの持続可能性を高めるために、第5次総合計画では、40年後も現在の人口を維持する目標を設定しました。

本町は、交通の要衝で、通勤・通学も便利で、働き口も多く、店舗や医療機関などが様々な場所にあることで、買い物や通院も便利であり、各事業者の皆様のおかげで住みやすいまちとなっており、また、ネウボラなどの子育て環境の整備により、子育てがしやすいまちだと考えています。

一昨年のアンケート調査では、約85%の方に「海田町に住み続けたい」と、子育て世代では、約80%の方に「子育てがしやすいまち」と、回答していただ

いております。

こうした評価もあり、直近の令和2年度の国勢調査では、速報値で、人口が29,646人と5年間で1,000人近く増加し、広島県全体より約5ポイント高い増加率となり、その後も住民基本台帳人口は増加を続け、町の目標を大きく上回っています。

その内訳をみると、いわゆる子育て世代の転入が多くなっております。

また、健康寿命も増加傾向にあることから、全世代の方に暮らしやすさを感じていただけるまちになりつつあります。

今後、第5次総合計画に掲げる「ひと・まち・みらいをつなぐ 暮らしやすさが実感できるまち かいだ ～みんなの力を合わせてつくる リバブルシティ～」のスローガンのもと頑張っていきたいと思いますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今月の休日診療当番医 (受け付け時間9時～17時30分。13時～14時は休憩で変更の場合あり)

※診療科目外の症状については、対応できない場合があります。当日の新聞で、変更の有無や町外の当番医を確認してください。

10月 3日(日) しらね泌尿器科クリニック	(西浜 ☎821-1900)
10月10日(日) こころのクリニックひまわり	(窪町 ☎847-3111)
10月17日(日) おおや耳鼻咽喉科	(西浜 ☎821-3387)
10月24日(日) 原小児科	(日の出町 ☎820-0606)
10月31日(日) 海田よつ葉クリニック	(栄町 ☎562-2100)

広島県内の当番医は「救急医療Net Hiroshima」【<https://www.qq.pref.hiroshima.jp/>】で確認できます。

広島県小児救急電話相談(毎日19時～翌8時) (こどもの救急電話相談) (☎#8000または☎505-1399)

小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。

救急相談センター広島広域都市圏(24時間) (☎#7119または☎246-2000)

看護師が緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などについて電話でアドバイスを行います。

救急診療

- 広島市立舟入市民病院(広島市中区舟入幸町14-11 ☎232-6195)小児科(24時間)
- 広島市立広島市民病院(広島市中区基町7-33 ☎221-2291)歯科・歯科口腔外科と小児科を除く科目(24時間)
- 安芸市民病院(広島市安芸区畑賀2-14-1 ☎827-0121)
内科または外科(土・日曜、祝日18時～23時)※診療科目については、当日電話で確認してください。
- 千田町夜間急病センター(広島市中区千田町3-8-6 ☎504-9990)内科(15歳以上)・眼科(19時30分～22時30分)
- 広島口腔健康センター
(広島市東区二葉の里3丁目2-4 ☎262-2672)歯科(日曜・祝日・お盆・年末年始9時～15時)
- 広島県小児救急医療電話相談(こどもの救急電話相談) (☎#8000または☎505-1399)
小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。(毎日19時～翌8時)